

■令和6年度 組織運営に関して

□会員に関する事項

(1) 会 員 数	* 正会員 30 名
(2) 会員へのサービス	① イベント等の案内（郵送） ② 会員交流会 令和6年5月28日（総会后懇親会） 令和6年9月18日（暑気払いBBQ） ③ 会報誌発行 【創刊号】 令和6年10月1日 発行 【第1号】 令和7年1月1日 発行

□運営に関する事項

1. 総会

日 時	令和 6 年 5 月 28 日 16 : 00 ~ 18 : 00
場 所	飯坂温泉ケアセンターはなゆまち 2 階会議室（福島市飯坂町湯町 3 7 - 1）
出 席	正会員：23 名（内、委任状 15 名）

2. 理事会

日 時	令和 6 年 4 月 11 日 17 : 15 ~ 19 : 45
場 所	いいざかサポーターズクラブ事務所（福島市飯坂町湯沢 2 6）
出 席	5名
議 題	1. 事業実施状況報告 2. 会報誌の作成について 3. 茂庭っ湖マラソンの未収金の処理について 4. リノベ塾の開催に潰え 5. イベント用品の貸し出しについて 6. 令和6年度の活動計画ならびに活動予算について
日 時	令和 6 年 4 月 24 日 17 : 00 ~ 18 : 35
場 所	いいざかサポーターズクラブ事務所（福島市飯坂町湯沢 2 6）
出 席	6名
議 題	1. 事業実施状況報告 2. 総会について 3. 令和6年度の活動計画ならびに活動予算について
日 時	令和 6 年 6 月 28 日 17 : 10 ~ 19 : 10
場 所	いいざかサポーターズクラブ事務所（福島市飯坂町湯沢 2 6）
出 席	6名
議 題	1. 事業実施状況報告 2. 総会議事録について 3. 代表理事・副代表理事の選任について 4. 理事の事業報酬について 5. 法人車両と物品の貸し出しについて

日 時	令和 6 年 9 月 3 日 16 : 15 ~ 18 : 00
場 所	代表理事自宅（福島市飯坂町字湯野字台9-7）
出 席	6名
議 題	1. 事業実施状況報告 2. 新規地域おこし協力隊員の募集について 4. 会員の集いについて 5. いい電100周年記念事業について 6. 職員の給与について
日 時	令和 6 年 12 月 17 日 15 : 00 ~ 17 : 00
場 所	いいざかサポーターズクラブ事務所（福島市飯坂町湯沢26）
出 席	4名
議 題	1. 事業実施状況報告 2. oncafé totsuna店の事業継承について 3. 新規地域おこし協力隊員の受入れについて
日 時	令和 7 年 3 月 27 日 16 : 00 ~ 18 : 00
場 所	いいざかサポーターズクラブ事務所（福島市飯坂町湯沢26）
出 席	6名
議 題	1. 事業実施状況報告 2. 令和6年度収支決算見込みについて 3. 令和7年度事業計画について 4. 職員の福利厚生について

3. 組織基盤の整備

（1）広報活動

①展示会・イベント等への参加・出店

名 称	福島ユナイテッドFCホームゲーム
主 催	福島ユナイテッドFC
実施日	令和 6 年 7 月 20 日 ・ 8 月 31 日
場 所	とうほうみんなのスタジアム
内 容	福島ユナイテッドFCのホームゲームにおいて、飲食ブースへoncaféが出店
名 称	モンベル創業50周年記念 フレンドフェア in 大阪
主 催	株式会社モンベル
実施日	令和 7 年 3 月 15 日 ~ 3 月 16 日
場 所	インテックス大阪 1・2号館
内 容	アウトドア用品ブランド「モンベル」によるイベントでパンフレットの設置・配布

②メディアへの掲載等

日 時	内 容	掲 載 先 等
令和 6 年 6 月 号	CJいい電100周年記念誌oncafé広告掲載	CJふくしま
令和 6 年 12 月 14 日	アップルホリデーの取組みについて(oncafe totsuna店)	毎日新聞
令和 6 年 12 月 18 日	ふくしまSHOWでoncaféについて放送	テレビユー福島
令和 7 年 3 月 17 日	摺上川ダム見学会としなだ織展示会について	福島民友新聞社

③インターネットでの情報発信（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

ホームページ閲覧者数 (ページビュー数)	98,308件 (令和 5 年度 82,993件)
-------------------------	------------------------------

(2) 研修や会議、セミナーへの参加

4. 職員及びボランティア

(1) 事業別人員体制 令和6年3月31日現在

事業名	理事及び会員、職員	臨時スタッフ・ボランティア
法人事務局	常勤理事 1 名 パート職員1名 非常勤理事 2 名 業務に応じて理事及び会員が従事	0 名
飯坂茂庭活性化 プロジェクト	常勤理事 1 名 パート職員1名 非常勤理事1名 業務に応じて理事及び会員が従事	11 名
空き店舗対策事業	非常勤理事2名 パート職員1名 地域おこし協力隊員1名	0 名
oncafé（オンカフェ）事業	非常勤理事 1 名 パート職員4名 職員 1 名	0 名

(2) 福島市 地域おこし協力隊の受入

名 称	地域おこし協力隊
委託元	福島市 政策調整部地域共創課、市民・文化スポーツ部定住交流課
募集期間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
内 容	<p>「地域おこし協力隊」とは、人口減少や高齢化等が著しい地方で、主に都市部より地域外の人材を積極的に受け入れ、地域の産業や農業等に従事しながら課題に向き合い、地域活動を通して活性化に取り組む人材の移住・定住を図るとともに、地域力の維持・強化を目的とした制度です。</p> <p>令和4年より受け入れ、令和5年からはoncafé totsuna店店長として活動した隊員1名へ、令和7年4月以降に同店を譲渡し、自営業として運営を続けます。</p> <p>さらに令和7年3月からは、新たに隊員1名を受け入れ、住民の健康増進をテーマに地域活性化を目指して活動しています。</p>

■活動に関する事項

<非営利活動に係る事業>

1. まちづくりに関する、情報発信・収集・企画・運営・案内人（ガイド）による交流を促進させる事業

（1）地域資源を活用した交流まちづくり事業

空き家・空き店舗対策事業	
趣 旨 目 的	飯坂町内に点在する空き家・空き店舗を活用した新規出店事業や交流拠点の整備を促進し、交流人口の拡大による地域の活性化をはかる。
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月
場 所	福島市飯坂町十綱町
内 容	地域おこし協力隊員との協働により飯坂町十綱町に開店したoncafé totsuna店の運営
収益元	販売収益

2. 着地型観光のプログラム造成及び地域づくりを促進させる事業

飯坂茂庭活性化プロジェクト

（1）自主事業

趣 旨 目 的	福島市飯坂町及び茂庭地区の自然や施設、文化を活用した事業（活動）を行うことにより、地域の交流人口の増加を図る		
活動名	茂庭っ湖カヤックツアー	参加者数 約	380 名
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 6 年 11 月	開催回数	80 回
場 所	飯坂町茂庭	会 場	摺上川ダム 梨平公園
内 容	摺上川ダム（通称：茂庭っ湖）でのカヤックツアー開催、観光事業者や行政観光担当者を対象とした体験会の開催		
収 益	参加料		
活動名	インフラツーリズム	参加者数	6 名
実施日	令和 6 年 7 月 5 日	開催回数	1 回
場 所	飯坂町茂庭	会 場	摺上川ダム梨平公園ならびにインフォメーションセンター
内 容	福島県が実施するインフラツーリズム実証事業において、カヤックとダム見学を実施		
収 益	参加料		
活動名	万世大路スノーシュー	参加者数	45 名
実施期間	令和 7 年 1 月 ～ 令和 7 年 3 月	開催回数	21 回
場 所	飯坂町中野	会 場	国道13号線 東栗子トンネル付近
内 容	国道13号線の旧街道のトンネル跡地の内部に冬季期間にできた氷柱をスノーシューを履いて歩いて見に行くトレッキング・ツアー (※1泊2日のモニターツアー実施も計画したが、集客不足のため未実施となった)		
収 益	参加料		

活動名	道の駅ふくしま発着 万世大路スノーシューツアー			参加者数	21 名
実施期間	令和 7 年 1 月 25 日 ・ 26 日 、 2 月 6 日			開催回数	3 回
場 所	飯坂町中野	会 場	国道13号線 東栗子トンネル付近		
内 容	道の駅発着のバスツアーとして実施する万世大路スノーシューにおいてガイドを受託				
収 益	福島市フルーツラインエリア観光推進協議会委託料				
事業名	モニカツ（茂庭活性化プロジェクト）				
趣 旨 目 的	飯坂町茂庭地区の自然や文化を活用した交流人口の拡大や地域活性化をはかる				
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月				
場 所	飯坂町茂庭、oncafé茂庭店			開催回数	9 回
内 容	キャンプ用品等のレンタル				
収益元	レンタル料				
活動名	飯坂まち歩きガイド			参加者数	67 名
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月			開催回数	11 回
場 所	飯坂町内				
内 容	飯坂町内の歴史・文化遺産等をガイドするプログラム				
収 益	参加料				
活動名	上生菓子づくり体験会			参加者数	48 名
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 12 月			開催回数	5 回
場 所	ぷらっとふぉーむ飯坂（福島市飯坂町西堀切27）				
内 容	飯坂町内の和菓子屋より職人を講師に上生菓子（練り切り）づくり体験会を実施				
収 益	参加料				

3. まちづくりに関する、講演会・講習会・調査・研究・提言事業

（1）講師及び委員等の派遣

活動名	福島県立福島北高等学校 1年次授業「産業社会と人間」		
実施日	令和 6 年 4 月 16 日		開催回数 1 回
応対者	1名	会 場	福島県立福島北高等学校
内 容	キャリア支援を目的とする授業における飯坂町のあらましについて講義		
活動名	万世大路に関する情報交換会		
実施日	令和 6 年 12 月 2 日		開催回数 1 回
応対者	2名	会 場	福島市飯坂支所
内 容	河川国道事務所、福島市役所、福島市フルーツラインエリア観光推進協議会、二ツ小屋隧道保存会と万世大路の活用に向けた情報交換会		

活動名	花ももの里運営委員会		
実施日	令和 7 年 2 月 6 日	開催回数	1 回
応対者	2名	会 場	祭屋湯左衛門
内 容	花ももの里の運営に関する委員会		

4. 地域の歴史、伝統、文化、芸能、芸術、スポーツ等、及び地域の名物の保存、育成を図り

地域活性化のためのイベント、お祭りの企画運営事業

(1) 飯坂茂庭活性化プロジェクト

①受託事業

活動名	花ももの里管理運営業務		来訪者数	11047 名
期 間	令和 6 年 3 月 30 日 ～ 令和 6 年 4 月 21 日			
場 所	飯坂町 舘ノ山公園	会 場	花ももの里	
内 容	花ももの里の管理運営、案内、協力金徴収			
委託元	飯坂温泉観光協会			
活動名	協同組合飯坂スタンプ会事務局			
実施日	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日			
場 所	飯坂町			
内 容	飯坂町内の商店で利用できる共通スタンプや商品券の発行事業を行う事務局を受託			
委託元	協同組合飯坂スタンプ会			
活動名	摺上川ダム水源地域学習等支援業務		参加者数	10 名
実施日	令和 7 年 3 月 3 日 ～ 3 月 21 日		開催回数	2 回
場 所	飯坂町	会 場	摺上川ダム管理所、福島市飯坂支所	
内 容	摺上川ダムならびに立地地区の広報活動支援によるダムの役割や水源地の重要性のPR			
委託元	国土交通省東北地方整備局 摺上川ダム管理所			
活動名	ぷらっとふぉーむ飯坂運営			
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月		利用者数 約	100 名
場 所	飯坂町	会 場	旧加藤別荘	利用回数 10 回
内 容	福島市飯坂温泉のラヂウム玉子製造源泉にある加藤別荘を改装した交流拠点 「ぷらっとふぉーむ飯坂」より、利用受付や施設の開錠・施錠、利用料の徴収を受託 (利用会員登録料、施設使用料の半額が委託料)			
委託元	ぷらっとふぉーむ飯坂 (代表 南雲 利明)			

②実行委員会・協力事業

活動名	森づくり大作戦		
実施日	令和 6 年 10 月 20 日	参加者数	104 名
場 所	飯坂町茂庭	会 場	摺上川ダム下流域
内 容	摺上川ダム管理所が実施する、ダム下流エリアの植樹イベント実施協力		
主催	摺上川ダム管理所		

5. 地域の特産品の普及拡大を図る為に、地域の生産者と事業連携を図り、地域の特産品を開発・宣伝し地域の活性化を図る事業

事業名	地域交流拠点の再整備と活用促進事業		
趣 旨 目 的	oncaféの再整備や新たな取り組みを通して、交流創出を促進し、地域活性化をはかる。		
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月		
場 所	oncafé飯坂本店、oncafé totsuna店		
内 容	①ドッグカフェ整備	実施期間	通年
		実施場所	oncafé飯坂本店、totsuna店
	②地域産品を活用した新商品の開発	実施期間	通年
		実施場所	oncafé飯坂本店、totsuna店
収益元	受益者負担		

6. その他、第3条の目的をみたすために必要な事業

事業名	福島市地域おこし協力隊員2名受入と育成		
趣 旨 目 的	福島市飯坂町の移住・定住促進に向け、地域おこし協力隊の受入れと育成		
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月		
場 所	各事業の活動エリア		
内 容	①協力隊員の定住による移住・定住モデルとなる協力・支援 ②先進地域への視察研修 ③令和6年度新規募集に向け福島市との協議ならびに受入準備		
事業名	インターン受入事業		
趣 旨 目 的	各事業の円滑な運営のため人材の育成をはかる		
実施期間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月		
場 所	飯坂町		
内 容	国学院大学まちづくり学科より1名のインターンを受入れ、飯坂町のまちづくりに関する調査を行った。		

＜その他の事業（収益事業）＞

（１）着地型観光プログラム販売事業

「２．着地型観光のプログラム造成及び地域づくりを促進させる事業」の（１）にあるように、プログラムの試験的な実施に留まりました。

（２）地元住民や観光客の交流を育むコミュニティ空間形成等の事業

活動名	oncafé運営事業
実施日	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
場 所	福島市飯坂町湯沢 2 6 番地 鯖湖湯前
内 容	茂庭っ湖ダムカレー等、地域資源を P R する飲食メニューの提供
収 益	販売収益

◇添付資料

１．加盟団体一覧（順不同）

飯坂温泉観光協会	年会費	30,000円
飯坂町商工会	年会費	12,000円
協同組合飯坂スタンプ会	年会費	12,000円
飯坂町史跡保存会	年会費	2,000円
湯沢町内会	年会費	7,200円
湯沢商店会	年会費	12,000円
飯坂食親会	年会費	6,000円
福島県飲食業生活衛生同業組合	年会費	6,000円
（一社）福島市観光コンベンション協会	年会費	10,000円
（特非）福島市レクリエーション協会	年会費	2,000円

福島

FUKUSHIMA
fukushima@mainichi.co.jp

福島支局

〒960-8034
福島市置賜町8の22
024・521・1233 FAX024・525・2155
郡山支局
〒963-8012
郡山市咲田2の8の9
024・932・4052 FAX024・932・4051
いわき支局
〒970-8034
いわき市平上荒川砂屋戸1の62

0246・23・0040 FAX0246・23・0041
南相馬通信部
0244・23・6800 FAX0244・22・2823

広告 は 毎日福島広告社
 024・536・1904
 折込 は ケンオリ
 024・944・8400
 購読 は ☎0120・468・012

福島	024・521・4025	二本松	0243・22・3710
郡山	024・944・3358	須賀川	0248・73・2429
平	0246・25・2884	小名浜	0246・92・4363
若松	0242・22・1778	喜多方	0241・22・1723
白河	0248・22・1166	南相馬	0244・22・2515
相馬	0244・35・2865		

福島市内の飲食店が、ゆくゆくは手伝いの対応としてフルーツ園の収穫体験が13日、マルシヨウ果樹園（福島市飯坂町平野）で開催された。市内のなかからうかが集まった。同果樹園の佐藤正さん（72）は桃、サクランボ、リンゴなどを、低農薬栽培として手伝いは「例えば、定評した枝を拾ってもらったでも脚立での作業効率が2倍になる。本当にありがたいや。台風対策に力を割

果樹園で収穫手伝い

飲食店 対価の仕組み構築へ

福 島

かされるめ収帳ができ
す、野鳥の餌となつて
いるという。その話を
聞いた市観光コンベン
ション協会が手伝いの
仕組み構築を模索する
一環で企画した。

飯坂の地域おこし協
力隊員で、フェを営む
宮司君香さん(26)は
「大変さ驚いた。私
たちも規模外でも生か
せるメニューを作って
発信したい。オース
トラリアでオーケー
ンド4年のヤン・ケ

ゴの収帳
(央)＝福
里樹園で

グルベルガーさん(22)は「リングは今まで食べた中で一番おいしかった。日本人が農業や環境にとても気を配っていることが分かった」と笑顔だった。

ニュース
24時

◆福島・祖母殺害

◆福島・祖母殺害容疑の41歳孫を不起訴
福島地検は13日、福島市飯野町青木の実家に放火し、祖母を焼死させたとして、現住建造物等放火と殺人の疑いで県警に逮捕された男性(41)を嫌疑不十分で不起訴処分とした。地



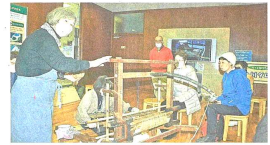
ダム内部にある監査廊を歩く
参加者

摺上川ダム、最深部へ

飯坂のNPO、見学会

茂庭伝統「しなだ織」も紹介

東北地域の水源についての理解を深めてもらおうと、福島市のNPO法人いざがサポーターズクラブは15、16の両日、「棚上川ダム見学&上映会を開いた。ダム見学は15日に行われ、棚上川ダムインフォメ



鈴木さん④から「しなだ織」の説明を受ける参加者

あす、19日 試験放流

福島市の楢上川ダムは、18、19の両日、19年ぶりに毎秒最大100トンの試験放流を実施する。水位が極端に上昇するため、楢上川ダム管理所は楢上住民に川に近づかないよう呼びかけている。

19年ぶり、水位上昇に注意



ら放流量を徐々に増やし、19日午後2時半ごろに毎秒100ccに達する見込み。最大水位は同2時40分ごろに秋庭ダム直下で約130cm、同3時半ごろに西根下堰（飯坂温泉街）で約70cm、同4時ごろに瀬ノ上阿武隈川合流付近で約180cmになるという。問い合わせは同管理所（電話024・45596・1775）。

2025年3月17日 福島民友新聞社

2024年12月14日 每日新聞

二瓶さん、飯坂協力隊に

食や温泉生かし地域づくり

福島市飯坂地区の地域おこし協力隊に二瓶蓮さん
して4カ月間、飯坂地区暮らした。その中で温泉

源などが豊かな土地に魅力を感じたという。その後、飯飯地区のほぼ全協力隊から話を聞くことで自らも活動したいと応募。受け入れ団体のいざかサポーターズクラブで観光客誘致するほか、特産品を活用した新メニューの開発、温泉や果物を生かした地域づくりなどに取り組む。市役所で行われた任命式で木幡浩市長から任命書を受けた。



康をテーマに、地域のために一生懸命活動していきたい」と抱負を語った。任期は1日から最長3年。

二瓶さんは2021年、
製薬会社の新入社員研修と

2025年4月7日 福島民友新聞社